

大分県立図書館協議会 答申 骨子

●諮問事項

社会教育の推進に向けた大分県立図書館の取組の方向性について
～社会教育総合センターからの機能移管を踏まえて～

●答申 骨子

はじめに

(主な内容)

- ・平成29年度第2回図書館協議会で諮問を受けたこと。
- ・答申の基本的考え方として、社会教育を取り巻く現状・課題を踏まえた上で、県立図書館と社会教育課との役割分担にも言及しつつ、旧・社会教育総合センターでのこれまでの取組、また、県立図書館における取組を踏まえて答申を行うものであること。

第1章 社会教育を取り巻く現状と課題

(主な内容)

- ・「社会教育」のとらえ方、定義・概念
- ・社会教育の現状、社会教育を取り巻く環境の変化と課題など

第2章 社会教育施設の現状と課題

第1節 旧・大分県立社会教育総合センターにおける取組と課題

(主な内容)

- ・旧・社会教育総合センターで、これまでどのような取組を行ってきたか。
- ・旧・社会教育総合センターでの取組に対して、県立図書館としてどう評価しているか。
- ・図書館協議会としてどう評価するか。

第2節 大分県立図書館における移管業務の取組と課題

1 旧・大分県立社会教育総合センターの機能移管に至る経緯

(主な内容)

- ・第2回図書館協議会 資料5、6の内容

2 大分県立図書館における取組と課題

(主な内容)

- ・第2回図書館協議会 資料7の内容
- ・県立図書館としてどう評価しているか。
- ・図書館協議会としてどう評価するか。

第3章 社会教育の推進に向けた新たな方策と大分県立図書館の取組の方向性

第1節 人の成長過程に応じた県立図書館の関わり方

(主な内容)

乳幼児・・・・・・・・・・読み聞かせ、おはなし会といった取組を通じた家庭への支援

小中学生・高校生・・・・学校側の要望に応じた職場見学、職場体験等を支援

地域学校協働活動については、国の動向を注視しつつ、これまでの実績を踏まえてさらに検討

大学生、社会人・・・・文化・芸術、科学、福祉・医療、産業等における他団体との共催による事業の更なる推進

第2節 市町村社会教育行政等と県立図書館の関わり方

(主な内容)

・市町村社会教育行政、公民館、市町村立図書館、学校図書館との関わり方（研修、人材育成等といった支援のあり方）

むすび

(資料)

- ・ 諮問書写し
- ・ 大分県立図書館協議会委員名簿
- ・ 旧・社会教育総合センターの機能移管に至る経緯
- ・ 県立図書館の業務執行体制
- ・ 県立図書館学校・地域支援課における現在の取組
- ・ 平成29年4月 文部科学省説明会資料（抜粋）
- ・ 社会教育法（抄）
- ・ 図書館法（抄）

(答申の概要)

答申の内容をA4 1枚でまとめたもの